

令和7年度 第1回学校関係者評価委員会（報告）

鹿児島県立川辺高等学校

1 日 時 令和7年7月4日(金) 15時30分～16時30分

2 場 所 本校会議室

3 出席者 (1) 学校関係者評価委員(6人)
本校PTA会長, 本校同窓会長, 川辺中学校長, 菊野病院長
川辺町スタンプ会会長, 南九州警察署川辺交番
(2) 本校職員(7人)
校長, 教頭, 事務長,
4部主任(教務, 進路指導, 生徒指導, 保健)

4 日程等 (1) 委嘱状交付
(2) 評価委員会
校長挨拶, 学校経営方針, 学校の概況説明, 学校評価アンケートについて
協議(意見交換, 要望等)

5 質疑応答・意見

○知覧町と川辺町の境である, 蟹が地獄付近は雨天時や冬季は路面が滑りやすく, 薄暗い。近年でも毎年のように事故が起きており危険であるので, 川辺高校PTAとして市議会, 県議会へ対策を講じていただくように嘆願書を作成しているのでお知りおきいただきたい。

○先日の学校保健委員会で, ある保護者から「分からないことがあっても, 先生方に質問しづらい」という意見が出されたが, その後何か対応されたか。

→当該学年の主任や教科担当者に, そのような意見が出されたことを説明した。

○衛生委員会でも話題になったが, 先生方の労働環境という点で, 休憩を取れるような場所があるか。
→尚学舎に和室があり, かつて宿直室的な使い方をしていた時期もあったが, わざわざ空き時間にそこまで来て休憩する職員はいない。現在は進路室への来客対応, 生徒の教育相談の際に使用しているのが現状である。

○進学校だけあって通学時に歩きながら勉強している生徒を見るが, 危険であるように思う。

○R7入学生の数が増加したが, 何か要因があるか。かつては「伸び率N○1」とアピールしていたようだが。(中学校の方でも地元の高校として川辺高校の良さをアピールしている。)

→地域の方による情報発信や, 学校活性化への取組等に感謝している。一日体験入学の申込数も昨年度と同等数来ており, 生徒会を中心とした生徒主導での進行や, 部活動見学・体験が好評なのではないか。

→一日体験入学におけるスタンプラリーも好評であるよう。さらに充実させると尚よいのでは。

○生徒募集のためのアピールを強化してはどうか。校門周辺の広報だけでなく, ポスターやチラシを活用してはどうか。

→合格速報や合格実績のチラシを中学校には配布している。地域みらい留学用に作成したチラシも活用していきたい。

○素直でピュアな生徒が多いように感じる。しかし, 単車通学の生徒のスピードが気になる。

→実際に転倒等の自損事故も起きているので, 交通安全教室や登校指導において, 注意を喚起していきたい。

○高校入試でどのくらいの点数をとれば大丈夫, というラインはあるか。

→合格, 不合格のラインというものではなく, 全日制普通科高校で, 入学後しっかりと学力を付けていくために必要な素地としてこれぐらいは必要ではないか, というラインはある。